

BS/CS デジタル放送の C/N 測定は測定原理上、補正值を変更することがありますので、新のソフトをダウンロードしてご利用ください。

機種名をよくご確認ください。他機種のソフトを使うと故障することがあります。

Ver. 4.7

■ 変更・修正

1. BS デジタル放送において、BS11ch、BS23ch の BER 測定値が正しい値を表示するまでに 15 秒程度かかる場合がある現象を修正。

Ver. 4.6

■ 変更・修正

1. JAPAN BS, N-SAT-110 の C/N (モード 1) 測定値が実際と異なる現象を修正。

Ver. 4.5

■ 変更・修正

1. BS7ch 放送方式の初期設定を「高度 BS デジタル」に変更。

Ver. 4.4

■ 軽微な修正

Ver. 4.3

■ 軽微な修正

Ver. 4.2

■ 軽微な修正

Ver. 4.1

■ 軽微な修正

Ver. 4.0

■ 軽微な修正

Ver. 3.9

■ 軽微な修正

Ver. 3.8

■ 軽微な修正

Ver. 3.7 欠番

Ver. 3.6

■ 軽微な修正

Ver. 3.5

■ 新機能

1. 特別仕様、オプション情報を参照する機能を追加。

Ver. 3.4

■ 改善

1. CATV デジタル放送の QAM 判別機能において、ITU-T J.83 Annex-C 256QAM を判別できるように改善。
2. 地上波 CATV の自動サーチ機能において、ITU-T J.83 Annex-C 256QAM をサーチできるように改善。

Ver. 3.3

■ 軽微な修正

Ver. 3.2

■ 新機能

1. CS ブロックコンバーター(2600MHz システム-1)のチャンネルテーブルを追加。

Ver. 3.1

■ 軽微な修正

Ver. 3.0

■ 新機能

1. 測定データ、マクロ測定データ、チャンネルテーブルデータを、直接外部 USB メモリーに保存、呼出しする機能を追加。
2. ワンタッチで BMP 画像データを記録する機能を追加。
3. BS、N-SAT-110 のマクロ測定において、測定項目 (C/N、BER、衛星名) を選択する機能を追加。
4. マクロ測定完了時にピープ音を鳴らして、測定の完了をお知らせする機能を追加。

Ver. 2.9

■ 新機能

1. 【OP70 ETHERNET】遠隔よりファームウェアのアップデートを行う機能を追加。

Ver. 2.8

■ 軽微な修正

Ver. 2.7

■ 新機能

1. 【OP70 ETHERNET】SNMP から LF990 本体をリセットする機能を追加。

Ver. 2.6

■ 軽微な修正

Ver. 2.5

■ 新機能

1. 【OP70 ETHERNET】測定データの保存を行わずに「マクロ測定」を実行する機能を追加。

Ver. 2.4

■ 新機能

1. 通信衛星「Intelsat-8」に、Lo 周波数「11.3GHz」のチャンネルテーブルを追加。

■ 改善

1. 【OP70 ETHERNET】シングル、コンスタレーション画面においてチャンネルを切替えたとき、切替え後のチャンネルのスレッシュホールド判定が「OK」の場合、SNMP の TRAP が出力されないように改善。
2. 【OP70 ETHERNET】シングル、コンスタレーション画面においてチャンネルを切替えたとき、測定が確定するまで測定関連の MIB を更新しないように改善。

Ver. 2.3

■ 新機能

1. 【OP70 ETHERNET】HTTP の認証機能（ログイン ID、パスワード）、また本体にログイン ID、パスワードの初期化機能を追加。
2. 【OP70 ETHERNET】ブラウザ上に各種設定機能を追加。
 - ① ログイン ID／パスワード設定
 - ② SNMP コミュニティの設定
 - ③ TRAP 送出先アドレス設定
 - ④ TRAP 送出の有効／無効設定
 - ⑤ 本体のソフトウェアリセット
3. 【OP70 ETHERNET】SNMP の TRAP 設定機能の拡張。
 - ① TRAP 送出先アドレス設定を 4 つに増設
 - ② TRAP 送出の有効／無効を設定する機能を追加
4. 【OP70 ETHERNET】FTP においてワイルドカード（例「get *.csv」）に対応。
5. 通信衛星「Intelsat-8」のチャンネルテーブル、および測定機能を追加。

■ 改善

1. 地上波、CATV 測定画面におけるキー応答速度を改善。

■ 変更・修正

1. 【OP70 ETHERNET】SNMP の拡張 MIB ファイルの本体保存場所を、D ドライブから C ドライブに変更。

Ver. 2.2

■ 軽微な修正

Ver. 2.1

■ 新機能

1. 自動サーチ到新機能追加。

① CATV デジタル放送の ANNEX および変調方式を自動的に設定。

② 給電（6～15V）を行いながら自動サーチが可能。

2. データロガーおよびマクロ測定中に、USB メモリーの残量表示、および残量が少なくなった場合に警告を表示する機能を追加。

■ 改善

1. DC 出力をオンにして測定を行う場合、測定データを保存した後も継続して DC を出力するように改善。

■ 変更・修正

1. BS アナログ放送停波に伴い、チャンネルテーブル「JAPAN BS」、「BS+N-SAT-110 R」、「BS+N-SAT-110(2600MHz システム)」の放送方式初期設定を「BS デジタル」に変更。

Ver. 2.0

■ 新機能

1. ETHERNET オプション（OP70）に対応。

2. 言語切り替え機能を追加（日本語／英語）。

3. マクロ測定に以下の新機能を追加。

① 設定できるマクロを4つに増やした。

② 複数のマクロを自動的に繰り返し実行する機能を追加。

③ マクロ測定データを、直接外部 USB メモリーに保存できるようにした。

④ 測定データ（CSV）にスレッシュホールド、および判定結果も記録できるようにした。

⑤ 保存先を外部にして繰り返しマクロ測定を実行する場合、スレッシュホールド判定が「赤(NG)」、「黄(OK)」の測定データを1つのファイルにまとめて記録するようにした（エラーログ機能）。

⑥ 自動保存する場合、ファイル保存位置を指定できるようにした。

■ 変更・修正

1. マクロ測定において測定値の誤差が大きくなる場合がある不具合を修正。

Ver. 1.9 欠番

Ver. 1.8

■ 変更・修正

1. 多信号入力時に CATV デジタル放送の BER、MER が実際よりも悪く表示される場合がある不具合を修正（再同期機能を追加）。

Ver. 1.7

■ 軽微な修正

Ver. 1.6

■ 変更・修正

1. データロガーが途中で停止（フリーズ）してしまう不具合を修正。

Ver. 1.5

■ 新機能

1. CATV のチャンネルテーブルにおいて、放送方式に「BS パススルー」の選択を可能とし、BS パススルーの測定ができる機能を追加。

■ 改善

1. 「BSAT」と「N-SAT-110」の衛星名を、それぞれ別々に表示するように変更。
2. 「SUPERBIRD」、「JCSAT-2」の衛星名を表示するように変更。

Ver. 1.4

■ 軽微な修正

Ver. 1.3

■ 軽微な修正

Ver. 1.2

■ 新機能

1. 地上デジタル・CATV デジタル測定時に BER、MER 測定をオフにする機能を追加。（レベル測定の高速度化）
2. CS デジタル測定（JCSAT-3/4）において、DVB-S（SD 放送）または DVB-S2（HD 放送）の放送方式を自動的に判別して測定する機能を追加。
3. CATV デジタル測定において、放送規格（ANNEX B / ANNEX C）、および変調方式（64QAM/256QAM を自動的に判別する機能を追加。（「QAM 判別」キー）
4. BS・CS 測定画面に局発周波数の表示を追加。
5. マクロ測定データを保存するときに、ファイルを消去する機能を追加。
6. マクロ測定データを呼出した場合に、局発周波数を表示する機能を追加。
7. リモート制御機能を追加。

■ 改善

1. [CH]キーを長押しした場合、チャンネルの切り替えが速くなるように改善。
2. マクロ測定の実行時間が短くなるように改善。
3. CATV デジタルの測定で、コンスタレーションが表示されるまでの時間を短縮。

■ 変更・修正

1. JCSAT-3/JCSAT-4 のチャンネル名称を"JD"から"K"に変更。(但し、「デマルチプレクサ JCSAT-3/4 [ケーブル番号：415～418]」は除く。)

Ver. 1.1

- 軽微な修正

Ver. 1.0

- 新規リリース